

**(公社) 沖縄県理学療法士協会 FAX 通信**

宛先：リハビリテーション科(理学療法部門責任者) 御中

送信者：公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

TEL・FAX 098-930-5023 URL <http://www.oki-pt.jp>担当 城間定治(E-mail:chikutantou@oki-pt.jp)**臨床理学療法研究会開催のご案内**

テーマ

**『急性期・回復期・生活期における下肢装具の使用
及び作製時期に関する現状と今後の課題』**

拝啓

平素は当協会活動につきまして格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記日程にて臨床理学療法研究会を開催する運びとなりました。

今回はテーマを「急性期・回復期・生活期における下肢装具の使用及び作製時期に関する現状と今後の課題」とし、参加者が主体となるワークショップ形式での会を企画致しました。この会を通じて会員の皆様の意見・情報を交換・共有し、臨床の場へ還元できればと考えております。

つきましては、業務上多忙の折とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。
敬具

日時：平成 29 年 3 月 5 日 (日) 受付 13 時半 14 時～17 時

場所：ちゅうざん病院 5 階ホール (定員 50 名) *定員に達し次第締切り致します

ファシリテーター：村井直人先生 (ちゅうざん病院)

内容：ワークショップ形式 (個人ワーク・グループワーク) にて進行

- 1) オリエンテーション・自己紹介 (各施設ごと)
- 2) 個人ワーク：下記ワーク内容について、意見や考え、問題点などを各自付箋へ記入
 テーマ①：下肢装具 (長下肢・短下肢・軟性) 使用の状況・目的・基準・方法
 テーマ②：下肢装具作製時期の基準・方法 (治療用と更生用それぞれ)
 テーマ③：下肢装具に関する他施設 (急性期・回復期・生活期) への相談、質問、提案
***各 3 項目については、予めお考えを整理・準備した状態でご参加して頂きたく存じます**
- 3) グループワーク：1 テーマあたりグループワーク・全体発表・ファシリテーターからの意見及び感想の流れで、3 テーマを繰り返し実施
- 4) 感想・意見交換会：テーマに関する今後の課題について
- 5) まとめ

★参加を希望される方は、メールにてお申込みください【宛 先】 opta.labo@gmail.com

【件 名】 「臨床理学療法研究会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種 (PT 以外の職種)

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。
※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

*お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。開催日近くになっても連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 ちゅうざん病院リハビリテーション部 (研修担当：村井直人)

TEL:098-982-1346/FAX:098-982-1347

*研究会へ参加される場合、「**会員証**」をお持ち下さい。*受講費は、**会員 1000 円、会員外 2000 円**です。※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「**お釣り**」が無いように! 準備をお願いします。

※送信先に (公社) 沖縄県理学療法士協会会員がいない場合はお手数ですが、送信者 (担当城間) までご連絡頂きますようお願いいたします。FAX 番号の変更についてもご連絡ください。